

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

永代取引によるお客さま感動満足の創造と豊かな地域社会の実現

修正OHR
62%未満当期純利益
133億円以上ESG投融資残高
2,000億円女性役付者比率
30%以上

② 中長期の経営戦略

1. 永代取引の進化

法人向けに資金繰り支援、事業承継、DX・GXコンサルティング、ストラクチャードファイナンス提供。個人向けにはファミリーサポート営業で総合金融サービス強化

3. 活力ある組織と多様な働き方

人的資本経営でキャリア支援強化。DX・SDGsリテラシー向上。多様な人材活躍環境構築、女性活躍支援、エンゲージメント向上に注力

2. 持続可能な地域社会への取組み

あわぎん未来創造ファンド、あわぎん事業承継ファンドを活用。顧客のDX支援、ESG投融資拡大、脱炭素啓発、四国アライアンスでの地域創生推進

4. 経営基盤の強化

RAF実践で収益性と健全性のバランス最適化。店舗・融資・事務改革加速。システム安定稼働、業務継続態勢、サイバーセキュリティ、マネロン対策強化

③ 対処すべき課題

① 地域経済の持続的成長

- ・人口減少、少子高齢化による人材不足・後継者不足への対応
- ・中小企業の物価高対応、賃金引上げ、価格転嫁への支援
- ・顧客のDX・GX対応への伴走支援が急務

② 人材確保と育成

- ・キャリア支援強化による永代取引を支える人材育成
- ・女性役付者比率30%以上達成に向けた女性活躍推進
- ・新規スキル習得とエンゲージメント向上

③ リスク管理と経営効率化

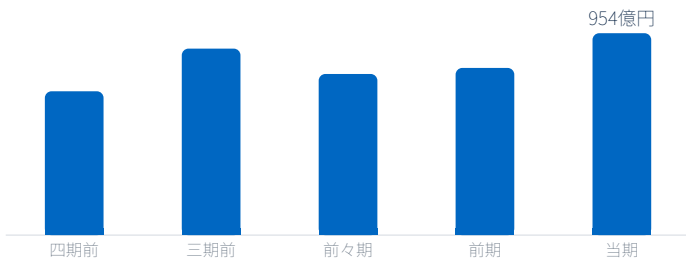
- ・修正OHR62%未満達成による筋肉質な経営体質構築
- ・サイバーセキュリティ強化と業務継続態勢整備
- ・勘定系システムの安定稼働確保が重要

面接で使えるポイント

- ・1896年の創業以来『堅実経営』を守りながら、『守るべきは守り、進むべきは進む』という姿勢で時代変化に対応。
- ・『永代取引』による中小企業支援が核で、2026年3月期に当期純利益133億円以上、ESG投融資残高2,000億円を目標。
- ・人的資本経営により女性役付者比率30%以上達成を計画中。多様な働き方と誰もが生き生きと働ける環境づくりへの貢献意欲をアピール

証券コード 8388

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
954億円営業利益率
－（未開示）財務健康度
29点 / 100点要するに
徳島県に本拠を置く地方銀行

主力事業・セグメント

- ・銀行 81.1%
- ・リース 18.9%

強み・特徴（公開データから）

- ・平均勤続19.1年と定着率が高い
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

将来性 曇り / 就活偏差値 51.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
738万円

銀行業内 39位/78社

平均年齢
43.0歳

銀行業内 24位/78社

平均勤続
19.1年

銀行業内 18位/78社

女性管理職
14.9%

銀行業内 32位/57社

男性育休
133.3%

銀行業内 2位/55社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

